

Country Side A

■住 所：〒939-1654
南砺市福光栄町1036-2 パークサイドアベニュー栄町
■発 行：自由民主党富山県議会議員会 ■発行責任者：武田 慎一
TEL (0763) 52-2120 FAX (0763) 52-0009

24時間365日ホットライン

090-3760-0106

(悩み・不安・痛み・苦しみなど何でも相談)

HP <http://www.t-shinichi.com/> E-mail: shin_3000jp@yahoo.co.jp

尚この県政通信は「たけだ慎一」のホームページでも見る事が出来ます



リモート会議は、東京一極集中を是正する

皆様、いつもお世話になっております。
初夏の風に誘われ、アウトドアに出かけたく
なる季節となりました。

コロナワクチン接種は始まりましたが、変異
株を含む4波が押し寄せ県民の不安が募るばか
りです。令和2年度2月定例会も終わり令和3
年度6月定例会に向け政策立案に準備を進めて
いるところです。

富山市では新しくリーダーが決まり、市議会
でも錚々たるメンバーがそろいましたし、砺波
市議会におかれましては女性4名を含む組織と
なり、いよいよ女性の時代が加速する予感がい
たします。わたくしも、努力精進し富山県発展
のため頑張る所存です。2月定例会では、コロ
ナ禍における対策と前進について、県民の安全
安心の確保等を質してまいりました。

もし、お時間
をいただければ
たら、ご一読い
ただき、辛辣な
ご意見を賜りた
くお願いいたし
ます。

武田慎一は、
これからも県民
目線、更なる県
民福祉向上に命
の限り働きます。
今後ともご
指導ご鞭撻よろ
しくお願いいた
します。

令和3年5月 吉日

富山県議会議員

武田 慎一



4月12日(月) 自由な学びの大切さを知る、さくら国際高等学校入学式にて(射水市)
[NPO法人はあとびあ21] が運営しています。

3月24日水



第123代富山県議会副議長に 就任させていただきました。

もとより微力ではありますが、富山県政発展のため、円滑な議会運営のために、及ばずながら誠心誠意努力する所存です。今後一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

3月4日木

本会議 一般質問

雪害対策

雪国に居ながら雪に弱いことに気付いた

1月9日23時30分

東海北陸道南砺スマートインターから進入
人生初の自動車専用道を徒歩で視察。

上下線で約200台の車両が立ち往生していました。先頭の10tを超える大型トラックが事を誘発しました。それよりも、なぜ、昼間に除雪しないのか？ 昼に発生しているのになぜ、通行止めにしなかったのか。多くの南砺市民、富山県民が巻き込まれ、とても不思議でした。



Q そこで**武田慎一**はネクスコ中日本と関係市町村、消防機関等との災害協定締結や災害応急対応に向け、迅速な情報提供共有など、連携強化にどのように取り組むのか。と質しました。

A 新田知事答弁

県地域防災計画では国、県、NEXCO中日本などが取組むべき災害対策について定めている。防災計画や道路除雪計画に反映させ災害時における高速道路利用者の安全・安心の確保も促進する。



JR城端線・氷見線

LRT化について

Q これまでの経緯、県の関わり、事業費・費用分担、本格的協議時期を示せ

A 新田知事答弁 城端線・氷見線LRT

化検討会では昨年、新駅の設置や周辺整備等の検討を行うこととし住民アンケート調査を実施している。事業費等・本格的協議については未定ではあるが、県西部地域にとって非常に重要なプロジェクトである。



4月20日

えちぜん鉄道・福井鉄道を視察

経営は決して順風満帆ではないが（毎年2億円程度の赤字）利便性向上と地域の魅力発信・まちづくりに寄与する。



コロナ禍における観光振興について

Q 富山湾岸サイクリングコースがナショナルサイクルートの候補に選定されたが効果的活用にとどのように取り組むのか

A 柿沢総合政策局長 選定されたので指定に向け更なる整備、活用を進める。

サイクルトレインの定期運行、サイクルツーリズム商品企画販売の取り組みを行う。



4月18日（日）
富山湾岸サイクリング
荒天の為残念ながら中止に
実行委員会スタッフと

地域での部活動への対応について

1 教職員の働き方改革のため土曜・日曜の部活動指導をしない方向になる。

2 また、競技の種類によって専門性を持った先生がいなく、指導することができない現状がある。

3 少子化のため団体競技による部活動が成立しない学校が増える傾向にある

そこで**武田慎一**は

Q 中学生の部活動から地域スポーツクラブ等での活動への移行に対し、活動場所や施設の利用や費用負担などの支援を十分なまでにすべきではないか

A 蔵堀政策監 市町村では地域スポーツクラブに対し減免措置を実施し、地域スポーツ活動を部活動の代わりと認めている。県では、令和3年度「地域部活動のあり方検討委員会」を設置し検証する。また、市町村や県体育協会等スポーツ関係団体と連携し充実させていきたい。

4月10日 「となみ野ボーイズ」

を設立し砺波地区の野球少年がこれからも野球環境の充実を目指して中学1年生からの硬式野球に携わることができるよう決意した。

県教育委員会等には県立南砺福光高校の跡地利用として、練習や試合のための施設整備を要望している。



他の質問項目は

以下の通りです

雪害対策について

4輪駆動車購入に補助制度を
答弁者 竹野生活環境文化部長

コロナ禍における

観光振興について

1、「べるもんた」を宇奈月温泉駅まで乗り入れを
2、あいの風鉄道車両にヘッドマーク取付けを
答弁者 中谷観光・交通振興局長



民生委員・児童委員の

活動の充実と活動環境の整備について

県内新型コロナウイルス感染者の後遺症状況と
ワクチン接種後の副反応について
答弁者 石黒厚生部長

高病原性鳥インフルエンザによる
養鶏農家に対する具体的支援について
答弁者 新田知事

スマート農業普及センター活用と
スマート農業の推進について

新年度の酒米余剰の対策について
答弁者 堀口農林水産部長

金沢福光連絡道路整備促進について
答弁者 新田知事



3月12日金、16日火、18日木

予算特別委員長 として委員会運営

今回の委員会でも新型コロナウイルス感染症対策の質問が多く、いち早い終息を願うものでありました。また、新田知事のマニフェストに係ること、富山県武道館や産業振興、福祉・教育の充実などそれぞれの議員の特色が表れておりました。



3月23日火

経営企画常任委員会にて質疑

①日本橋とやま館の入館者数と家賃引き下げ交渉について
平成28年6月～125万人で、毎年度27万人を超えていたが新型コロナウイルスの影響で15.3万人と落ち込んだ。家賃交渉は捗らず、これまでと同額の年額8,600万円の契約

②富山県内オリンピック・パラリンピック聖火リレーにおける新型コロナウイルス対策について
一定の対策を取ることに沿道での観覧は

③マイナンバーカード進捗状況は
令和3年3月1日現在の交付率は30.6%、19%と市町村でばらつきがある。1年前よりは大幅に伸びているが全国平均よりは下回っている。

可能とする。市町村と連携しながら実施する
県は市町村を支援すべく「ワンチームとやま」連携推進本部でもカードの利用促進について検討する



3月19日金

自由民主党富山県議会議員会政務調査会

子どもの権利や安全・安心を守る施策を推進するプロジェクトチームにて子どもや成育過程にある者への支援に関する提言を新田知事に行いました。

【提言骨子】

- ①子どもの権利を主体とし、大人と同じ権利を認め、子どもの権利条例（仮称）の策定に取り組むこと
- ②県庁の縦割り組織体制を見直し、子ども関連施策を部局横断的推進すること
- ③富山児童相談所の複合拠点化に向けた整備方針を、県主体で取組むこと

※国においても子どもに関する機関（こども庁）を設置し前へ進めようとしている

武田慎一は、新田知事に対し全国的に稀で県内には7名しかいない児童精神科医を砺波医療圏に招致することに力を入れるべきだ。と、進言しました。

この事は、田中南砺市長、南砺市政策参与 明橋大二先生、T及びK女性有識者、女性経営者Y氏、そして武田慎一の6名にてPTを立ち上げ、これまで調査研究を積み重ねてきた。

その結果、南砺市において今後いい形として表れると確信をしています。

児童精神科医

子どもの精神障害、発達障害などを専門的に診療する医師のこと。



3月26日金

教育長へ要望活動



南砺の星 山下陽暉選手



富山県を引っぱる清水康平選手
・地元でスキー場があるということ
・スキーに親しむ機会を作ることが素晴らしい選手を生み出す



今年全日本を制覇した 宇田彬人選手



2月7日(日)
田中市長・南砺市スキー協会の方々とIOXアローザスキー場を視察



3月20日(土)
南砺市民スキー大会に出場し3位入賞



1月22日(金)
市立福光中部小学校のスキー教室に参加・指導



関係者等と教育長へ要望書を手渡す

R3年度4月8日(木)

主要地方道福光福岡線 整備検討委員会総会

東田外司彦会長をはじめ、沿線住民の皆様と意思をひとつにして整備促進を誓い合った。



南砺市安居交流センターにて



ローカル5Gを活用 鳥獣被害対策に功を奏すか！

となみ衛星通信テレビ(株)が主体となり今年度より(DX)デジタルトランスフォーメーションが進みます。

(DX)デジタルトランスフォーメーション
DXとは、デジタル技術により人々の生活を良いものへと変えること。

南砺市立野原に起業したワイン工房トレボアの ブドウ畑で実証化。

カラス被害や小動物が侵入すると感知し、カラスを追い払う効果音や小型ロボットが夜中に動き出し、タヌキやイタチ等を撃退する仕組み。

社屋生産工房付近に 基地局が完成！



一度、見ていただくとありがたいです。



4月26日(月)

4月26日厚生環境常任委員会にて、飲食店の感染症対策の差があるのでは？もっと、県が強いメッセージを発信すべき！と、当局に質しました。



県内観光スポット。ゼロエネルギー企業を視察！

1月18日(月)

遊花園(南砺市やかた)

ここは、いちご狩りもできるハウス農園。家族や企業でのプチ旅行に最適な10月から4月までが収穫時期。夏場は農園カフェとしての期待が



田中 悟社長は補助金ありきではなく、やる気が重要と語られました
地元いちご
ガールズも
PRに活躍



2月16日(火)

KUBOTA パン屋さん
(南砺市井波)

新しくオープンし連日大盛況
なんと、いっても井波の伝統文化の技を結集させた店内は圧巻



北村隆洋氏がプロデュース



3月13日(土)

株式会社 藤井組
(南砺市坪野)

ゼロエネルギー企業として新社屋が竣工
井波彫刻の粋を集め、まさにミュージアム



藤井秀之社長・綿貫民輔先生と



4月3日(土)・16日(金)

ホタルイカ観光船(滑川漁港周辺)

コロナ感染症対策として人数を縮小して実施しておられ、漁師さん・観光協会・滑川市役所の頑張りを垣間見た



大門良輔・種部恭子両議員と女性経営者の方と